



鳥取縣公報

第八百六十五號

昭和十二年九月廿八日 火曜日

告示

◆鳥取縣告示第五百四十八號

因伯種登錄審査左記ノ通施行ス依テ審査ヲ受ケムトスル者ハ十月五日迄ニ縣廳ニ到着スル様請求書ヲ差出スベシ

昭和十二年九月二十八日

鳥取縣知事 立田清辰

期日	審查場所	出場區域	審查時刻
十月十四日	米子市勝田町	縣内一圓	當日午前九時

◆鳥取縣告示第五百四十九號

當管内ニ於ケル健康保険醫中左ノ通異動アリタリ

昭和十二年九月二十八日

鳥取縣知事

立

田

清

辰

診療所所在地 氏 名 異動事項 異動 年月日

東伯郡倉吉町大字東明 原 田 永 治 死亡 昭和十二年八月十六日

東伯郡西郷村大字大原 三 輪 純 藏 死亡 昭和十二年八月十九日

◆鳥取縣告示第五百五十號

當管内ニ於ケル健康保険歯科醫中左ノ通異動アリタリ

昭和十二年九月二十八日

鳥取縣知事

立

田

清

辰

診療所所在地 氏 名 異動事項 異動 年月日

米子市角盤町二丁目 三 代 一 雄 管轄外轉出 昭和十二年九月五日

◆鳥取縣告示第五百五十一號

健康保険法施行規則第二十三條ニ依リ交付シタル被保險者證中左ノモノハ之ヲ無効トス

昭和十二年九月二十八日

鳥取縣知事

立

田

清

辰

被保險者證 記號	被保險者氏名	工場事業場又ハ事務所 所在地並名稱	無效トセバ 被保險者證交付 年月日	無效トナリタ ル年月日	備 考
米 やは ひ	木 戸 美 波	米子市岩倉町 山 本 鐵 工 所	昭和十二年 二月十日	昭和十二年 六月一日	
東 ひ た	武 田 要 一	米子市東明 日ノ丸自動車株式會社 販賣購買利用組合	昭和十二年 八月四日	昭和十二年 九月十四日	
東 ひ た	秋 本 八 重 子	東伯郡日下村上井 同榮製糸	昭和十年 五月二十日	昭和十二年 九月九日	
山 根 す み ゑ	同	昭和十一年 五月二十七日	同		

◆鳥取縣告示第五百五十二號

左記墓地ニ改葬ヲ要スベキニ付有縁者ハ昭和十二年十月三十日迄ニ管理者宛申出ラレ度若シ期日迄
ニ申出無キ場合ハ管理者ニ於テ適宜改葬スベキ旨照會アリタリ

昭和十二年九月二十八日

場 所 濱松市三組町一五九番地 墓地三十五墓

鳥取縣知事 立 田 清 辰

管理 者 濱松市長 橋 光 吉 規

◆鳥取縣告示第五百五十三號

畜產組合指導員設置助成規程左ノ通定ム

昭和十二年九月二十八日

鳥取縣知事 立 田 清 辰

畜產組合指導員設置助成規程

第一條 畜產組合専任指導員ノ設置ヲ獎勵スル爲本規程ニ依リ毎年度豫算ノ範圍内ニ於テ助成金ヲ交付ス

第二條 助成金ハ左ニ掲タル費用ニ對シ畜產組合又ハ畜產組合聯合會ニ之ヲ交付ス

一 畜產組合ノ専任指導員ノ設置ニ要スル費用

二 畜產組合聯合會ノ畜產組合ニ在勤スル専任指導員ノ設置ニ要スル費用

三 畜產組合聯合會ノ畜產組合ニ交付スル第一號ノ補助金

第三條 助成金ノ額ハ専任指導員ノ俸給額ノ二分ノ一以内トス

特別ノ事由アル場合ニ於テハ助成金ハ前項ノ割合ヲ超ヘテ之ヲ交付スルコトアルベシ

第四條 助成金ノ交付ヲ受クベキ専任指導員ハ實業専門學校又ハ之ト同等以上ノ學校ニ於テ畜產ニ關スル科目ヲ修メ之ヲ卒業シタル者トス 但シ農業學校又ハ之ト同程度ノ學校ニ於テ畜產ニ關

スル科目ヲ修メ之ヲ卒業シ畜產ノ指導ニ特別ノ経験アル者ハ此ノ限り在ラズ

第五條 助成金ノ交付ヲ受ケテ設置スル畜產組合又ハ畜產組合聯合會ノ専任指導員ヲ採用セントス
ヤシキハ豫メ俸給額ヲ記載シ履歷書其ノ他費考トナルベキ書類ヲ添附シ知事ニ協議スベシ

前項ノ指導員ヲ任命又ハ罷免シタルトキハ遲滞ナク知事ニ報告スベシ

第六條 助成金ノ交付ヲ受ケントスルモノハ申請書ニ左ノ書類ヲ添附シ毎年一月三十一日迄ニ知事

ヲ提出スベシ

一 事業計畫書 (様式第一號)

二 収支豫算書 (様式第二號)

前項以外知事ハ必要ト認ムル書類ノ提出ヲ命ズルコトアルベシ

第七條 助成金ノ交付ヲ受ケタルモノ前條ノ書類ニ記載シタル事項ニ重要ナル變更ヲ加ヘントスルトキハ知事ノ認可ヲ受クベシ

第八條 助成金ノ交付ヲ受ケタル畜產組合又ハ畜產組合聯合會ハ事業成績及收支決算書ヲ翌年度五月

月三十一日迄ニ知事ニ提出スペシ

第九條 左ノ各號ノニ該當スルトキハ助成金交付ノ指令ヲ取消シ又ハ助成金ノ全部若ハ一部ノ還付ヲ命ズルコトアルベシ

一 本規程ニ達シタル

二 助成金交付ノ條件ニ違反シタルトキ

三 事業施行ノ方法不適當ト認メタルトキ

卷之三

ノ日月ノ文

第六條中一用三十一由迄トアルハ

樣式

一、事業計劃書（事業成績書）

(二) 第二個第一號及第二號

氏指	導	員名	費賃置設	費旅旅給俸
當事務	擔タル主	就任日月年	履歷	計
申請額	(交付額)	補助額	補助率	摘要
(交付額)	補助額	補助率	要	

四百五

第二條第三號ニ依ルモノ

注
意

一 聯合會指導員ニシテ組合等ニ駐在セルモノ及組合ノ指導員ニシテ町村等ニ駐在セルモノニ付テト其ノ駐在個所名及駐在年月日ヲ摘要欄ニ記載スルコト

二、履歷欄ニハ最終出身學校又ハ前官職等ヲ簡略ニ記載スルコト

三、(ロ)組合名欄ニハ聯合會ヨリ補助金ヲ交付スル組合名ヲ記載スルコト

二、收支豫算書 (收支決算書)

收入ノ部

設置費	指導員	本年度豫算額(本年度決算額)		前年度豫算額 (本年度豫算額)	比 増 減	較 較 要 要
		總額	縣費補助金畜產組合負擔額			
第二條第一號 ニ依ルモノ	設置導員	(本年度豫算額) (本年度決算額)	(前年度豫算額) (本年度豫算額)	圓	圓	圓
第三條第一號 ニ依ルモノ	設置導員	圓	圓	圓	圓	圓
第二條第二號 ニ依ルモノ	設置導員	圓	圓	圓	圓	圓
第三條第二號 ニ依ルモノ	設置導員	圓	圓	圓	圓	圓
計						

支出ノ部

指導員	本年度豫算額 (本年度決算額)	前年度豫算額 (本年度豫算額)	比 增 減	較 較 要 要
第二條第一號 ニ依ルモノ	圓	圓	圓	圓
第三條第一號 ニ依ルモノ	圓	圓	圓	圓
第二條第二號 ニ依ルモノ	圓	圓	圓	圓
第三條第二號 ニ依ルモノ	圓	圓	圓	圓
計				

品種名	飼育	減蠶	收繭量	收繭步合	對一立
日數	溫度	步合	一對瓦蟻	掃立蠶	重量
(歐)十六號	日時	三、二〇	三、二	二〇、七五	一對瓦蟻
(歐)十九號	元、一九	三、一	一九、一九	四、二〇三	一萬頭
十七號	元、一九	三、一	一九、一九	二〇、一九	普通繭
支	九五、四四	一、三三	一、三三	七七、一六	同切繭
支	八、四九三	一、三三	一、三三	〇、三三	顆數
支	九五、四四	一、三三	一、三三	六六	重量
支	一、三三	一、三三	一、三三	瓦	立
支	一、三三	一、三三	一、三三	一、三三	立

蠶品種比較試驗成績概要

本縣蠶業試驗場ニ於テ本年度施行セル蠶桑ニ關スル試驗ハ目下調査中デアルガ其中春蠶期ニ於ケル
蠶品種比較試驗成績ノ概要ヲ記載シテ参考ニ供スル而シテコノ試驗ハ蠶ノ品種ノ性狀ヲ明ラカニス
ルト共ニ本縣ノ獎勵品種ヲ決定スルニ當ツテ重要ナ資料トナルモノデアル

一、飼育成績 (成績ハ(支一〇七號以外ハ交互平均ヲ記載セリ)

(支) 日八十七號	元、七	三、一	八、二	四、三九	一、九、四六七	苗、三	一、五五	齒	二六三
(支) 一〇六號	元、三	三、一	七、四	三、八三七	一五、八六八	九、四四	三、九二	圭	二七五
(支) 一〇七號	元、三	三、一	三、三	三、八七二	一五、七五七	八九、九三	四、九七	充	二三七
(支) 一〇七號	元、四	三、一	七、三	三、六五五	一五、〇八三	九、三〇	二、〇四	亜	二六〇
(支) 一〇七號	元、四	三、一	七、三	三、六五五	一五、〇八三	九、三〇	二、〇四	亜	二六〇

二、繭調查及繩絲成績

品種名	對百	顆	繩	絲	成績	時間	小類	系條斑
繭重	繭層	繭步合	繭絲長	解舒	繩系	生絲量	對絲量	時間點
瓦	瓦	%	米	米	米	%	瓦	點
二毛、六	四八、〇	一八、三	一、〇三	八八九	三、三	四、三五	二四、三	八九、〇
三五、七	四四、三	一九、三	九二	八三九	三、四	四、六六	八七、三	八六、〇
一九、六	四四、六	一九、〇九	九九	七六	三、三	一四、四七	九〇、三	八六、五
一九、七	一九、六	一九、三	九三	七九六	二、九	一四、三五	九〇、〇	八四、〇
一九、七	二〇、五	三九、三	一九、四三	九五一	一四、五	八九、九	九〇、五	八四、五
一九、八	四〇、六	二〇、三	一九、四	八三九	二、齒	八八、四	九〇、四	八五、五
歐十九號	一九、八	三九、三	九四	七七六	三、三	一四、一〇	八九、六	八四、八
(支) 一〇七號	一九、八	三九、三	九四	七七六	三、三	一四、一〇	八九、六	八四、八

三、觀察並ニ成績概評

(國蠶歐十六號) 蠶兒ハ全部淡イ形蠶、食桑ハ旺盛デアルガ虫質ハ幾分虛弱ノ傾向ガアル、殊ニ本年ハ第四眠蠶ニ於テ僅カ乍ラ不脫皮蠶ヲ生ジタ。繭色ハ濁白色ヲ帶ビテ居ルガ齊一デアル繭層歩合及生糸量歩合ハ(國蠶日八號) 同支十七號 ヨリ大アルケレ共中間織度デアルコトガ遺憾デアル

(國蠶日八號) 蠶兒ハ大部分濃イ形蠶デアルガ僅ニ淡イ形蠶ヲ混ズル。食桑ハ旺盛、舉動ハ活潑デ経過ハ前者ヨリハ稍々短カイ、繭色ハ本年ハ著ルシク純白ヲ帶ビタケレドモ尙僅カニ濁白繭ヲ混ジ
瓶爾ハ認メラレナイ。繭形ハ膨大シテ且兩端ガ尖ル傾ガアル、繭重及繭層重ハ大デ織度ハ(國蠶同支十七號) ヨリハ太イケレ共未ダ中間織度デアルコトハ缺點デアル

(國蠶支十七號) 蠶兒ハ全部姬蠶、食桑ハ旺盛活潑デ経過ハ迅速デアル、繭色ハ齊一デアルケレ共繭重輕ク繩糸成績ハ稍々劣ル。

(國蠶支一〇六號) 蠶兒ハ全部姬蠶、食桑ハ旺盛、經過ハ前者ト同

様デアルガ蠶體ハ肥大スル。繭色ハ純白デ齊一デアル、前者ヨリモ稍々長味ヲ帶ビタ大形デ繭調査及繭系成績ニ於テハ優ツテキル。

(國蠶歐十九號) 蠶兒ハ濃イ形蠶(六八%)ト淡イ形蠶(三二%)トヲ混ズル經過ハ (國蠶支十七號) 同支一〇七號

及(國蠶支十七號) 同支一〇七號 ト殆ンド同様デ舉動ハ活潑、食桑ハ旺盛デアル。繭ハ橢圓淺縫レテ濁白色繭

ヲ混ズル。繭層歩合ニ富ムガ解舒及生糸量歩合ニ於テハ稍々劣ツテ居ル、繭度ハ稍々太クテ中間繭度デアル。

九月二十九日發行「週報」掲載內容左ノ通

週報第五十號掲載內容

- 皇后宮の御歌を拜して
- 時局と遵法の精神
- 北支平野の殲滅戰
- 制空權我に歸す
- 情報委員會から内閣情報部へ
—— (國際時事解説)
- 地中海の潛水艦問題とニヨン會議の經緯 (外務省情報部)
- 愛國行進曲懸賞募集規定

昭和十二年九月廿八日印刷
昭和十二年九月廿八日發行

發行者 鳥取縣鳥取市東町
鳥取縣氣高郡大正村大字古海
印刷所 鳥取刑務支所

(宮) 内
(司) 法
(陸) 軍
(海軍省海軍軍事普及部)
(內) 閣
(内閣情報部)